



練馬区

No.76 (2021.4)

地域と結ぶ

順天堂大学練馬病院ニュース



院内保育所 ぴのぴのからの応援メッセージ



地域の皆さまの
心と身体のおアシスで
ありたいと願っています。
何なりと
ご相談ください。

各記事にあるQRコードを読み込むことで、
各診療科および各部署のHPを開くことができます。
ぜひ、ご活用ください。



練馬病院 HP

新任副院長挨拶

副院長 下 泰司

4月から副院長を拝命いたしました下(しも)と申します。私は2019年4月に練馬病院着任して以降、脳神経内科の科長として神経疾患の世界標準の治療を取り入れるべく、さまざまな最先端の治療を導入してまいりました。2021年4月からは練馬病院の病床数が400床から490床に増えます。今回副院長に就任するにあたり、さらに患者さんが利用しやすい病院になるように整備し、当院で行うすべての医療において質の高い、最先端の治療法をお届けできるように努力したいと思います。どうぞよろしく願います。



新任看護部長挨拶

看護部長 根岸万里子

このたび、順天堂大学練馬病院看護部長を拝命いたしました根岸万里子と申します。

看護師は医療の専門職として、患者さんやご家族の療養生活が安全、安楽であるようケアを提供いたします。また、病院内外の関係者と協力し合い、患者さんが望む社会生活への復帰や自宅療養を支援いたします。

看護部はこの度増床に伴い500名を超える大所帯になりました。なによりチームワークを大切に、地域の皆様と協力し、よりよい医療の実現を目指し活動してまいりたいと思いますので、よろしく願います。



心臓血管外科オープン

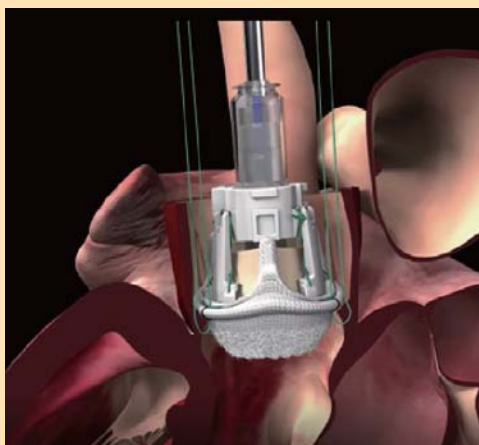
心臓血管外科

山本 平

心臓大動脈の手術は、最近10年の進歩は著しく、小さい傷で早く社会復帰できるように手術方法が変わってきました。「手術は怖くて不安でできれば避けたい」あるいは「まあ自分は大丈夫だろう」というお考えで、待ちすぎて予想もしない大きな手術や望まない結果にならないようにしましょう。初めて受診される方もお気軽に外来受診してください。その日のうちに必要な検査を行い、ライフスタイルの改善や必要な治療をご提案させていただきます。外科治療は、順天堂医院（本郷）と連携しながら国内・アジアトップの最適な治療方法をご提示させていただきます。



疲れやすくなったら
受診を



新しい弁膜症手術
縫合が不要な大動脈弁



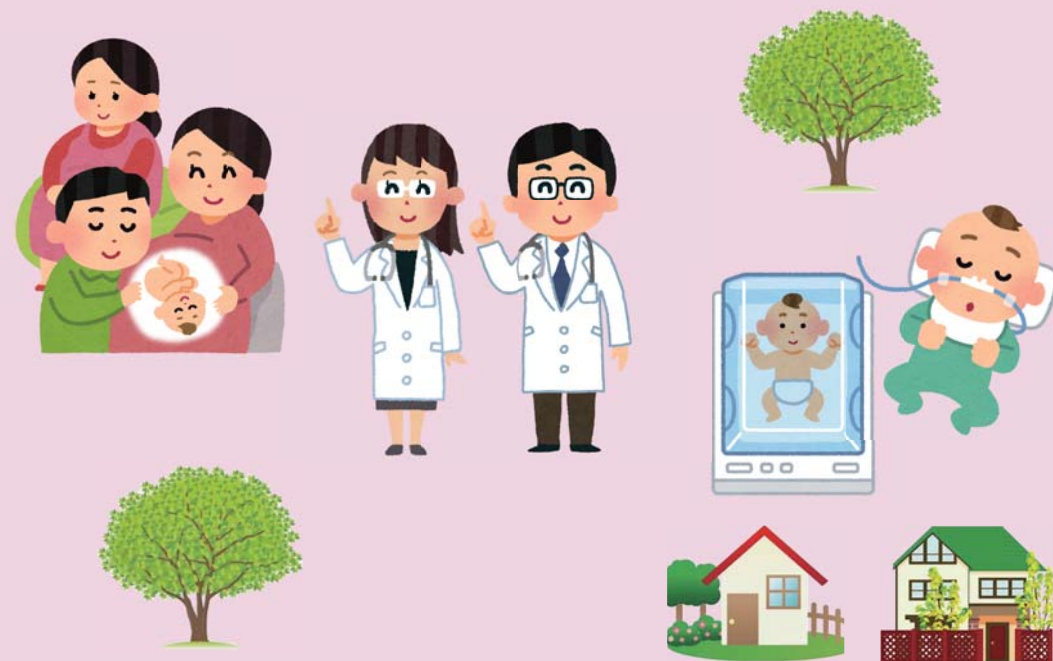
術後1～2週間で
快適な生活

小児・周産期センター開設に向けて

産科

丸山洋二郎

当科ではこれまで母と子をトータルに支援する妊婦さんの希望に合わせた産科医療を提供してきました。助産師による「ナチュラルバース」や産科専門の麻酔科医が中心となった24時間対応の無痛分娩、一度帝王切開で出産した方の経膈分娩も、妊婦さん達のご要望にお応えします。ご出産なさったあとも育児・乳房相談、メンタル的なサポートなど、手厚くサポートさせていただきます。4月から新生児集中治療室を6床兼ね備えた小児・周産期センターとなり今まで以上に早産への対応や緊急帝王切開への対応が強化されます。今後も安心・安全・確実な産科医療を練馬区の皆様に提供していきます。



新生児科

寒竹正人

2021/4/1より、順天堂大学附属練馬病院に小児・周産期センターが開設されます。

新生児科は、産科と連携して出生前後の新生児ケアを行います。新たなNICU（新生児集中治療室）は最新の機器と厳重な感染対策を備え、赤ちゃんのご家族のための最上のエリアとして作られています。

スタッフは集中治療のエキスパートであるとともに、小児発達を専門とする小児科医ですので退院後も安心してお任せください。小児科と協力して対応していきます。

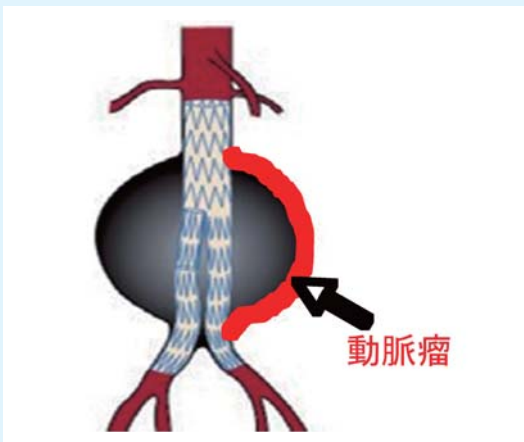


ハイブリッド手術室での治療

循環器内科

磯田菊生

本年7月より稼働予定のハイブリッド手術室とは、心・血管X線撮影装置と手術台を組み合わせた手術室のことで、手術室と心臓カテーテル室、それぞれ別の場所に設置されていた機器を組み合わせることにより、高度な医療技術に対応できるようになります。ハイブリッド手術室ではX線装置で観察しながら、下肢閉塞性動脈硬化症に対するバイパスとバルーン拡張の同時施行や血管修復術であるステントグラフト（図）などの先進的な手術を迅速に実施することが可能となります。そのため心臓血管外科の先生方と協力して治療にあたることとなります。



ステントグラフト

拡大した大動脈内にステントグラフトを留置することで、大動脈の破裂を防ぐことができます。大きく胸やお腹を切開する必要がないため術後の回復が早く、早期の退院も可能となります。



練馬病院 HP
【循環器内科】

入院患者さんの口腔ケアについて

歯科

秀真理子

口の中には多くの細菌が存在し、汚れたままにしていると、術後肺炎や、口の中の細菌による感染など全身への悪影響が起きやすく、医科での本来の治療が妨げられてしまいます。

当科では、悪性腫瘍や心臓疾患等に対する術前・術後の口腔ケアや、化学療法や放射線療法によって起こりやすい口腔粘膜炎や顎骨壊死といった副作用を予防、重症化させないように、それぞれに適した指導をしていきます。

口腔は食べることや話すことなどに関わる重要な器官です。当科は地域の歯科医院とも連携し、患者さんの療養生活を口から支える事を目指しています。



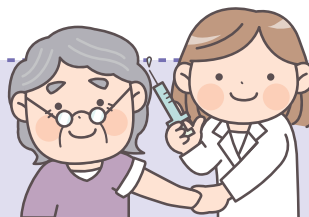
秀真理子



山崎淳子
(歯科衛生士)

< 新型コロナワクチンプロジェクト >

コロナワクチン接種について



新型コロナワクチンの接種については皆さま不安な点が多々おありだと思います。ご自身の住民票がある区市町村が接種スケジュールを管理しており、4月中旬から高齢者向けの接種が開始予定となっていますが、この予定は未だ不透明な状態です。接種開始にはまだ時間がありますので、厚生労働省や各自治体のホームページ等でワクチンに関する正しい情報収集、また持病のある方はご自身の病名をご確認頂き、主治医にコロナワクチン接種に関して問題がないかどうか相談をしておいて下さい。接種開始となった時の不安を軽減できると思います。

二人主治医制

当院はかかりつけ医の先生と連携して二人主治医体制をとっています。

かかりつけ医
(診療所・クリニック)



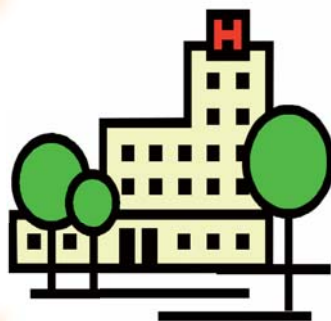
普段のヘルス・
チェックや投薬

専門的・高度医療
入院治療が必要



初期医療
症状が安定

順天堂大学練馬病院
(地域医療支援病院)



専門的なチェック
や検査、緊急治療

「かかりつけ医」をお持ちください。

- ・ 安定した患者さんの普段のチェックやお薬は、かかりつけ医でお願いいたします。
- ・ 安定されていない方、重症の方、緊急治療の必要な方のケアを優先いたします。
- ・ 専門的な診断・診療により、安定された方は、かかりつけ医での治療の継続をお願いいたします。
- ・ なお、当院の受診が必要な場合は原則として診療情報提供書(紹介状)をご持参ください。

